



帝京平成大学
オープンキャンパス

薬学部

楽しく学ぼう！

2025 08 09

模擬授業

体験実習

オープンラボ

ガイド

薬学部・オープンキャンパス タイムスケジュール

- ◆ 薬学科の説明（是非ご参加ください）（3階 303教室）
11:20～11:40 12:50～13:10
- ◆ 模擬授業（3階 303教室）「痛み止めの科学」
痛み止めに使われる薬の歴史と効き方について概説いたします。
11:40～12:00 13:10～13:30
- ◆ 薬育デモンストレーション（3階 303教室）
「実際の“薬育”の様子を見てみよう！」 12:00～12:10 13:30～13:40
- ◆ 体験実習（3階 318教室）
「軟膏の混合調剤を体験してみよう！」 10:00～15:00
- ◆ 体験実習（4階 436教室 SGDルーム）
「薬剤師の仕事体験（実習）」 10:00～15:00
 - 1) 患者シミュレーターを使って、フィジカルアセスメントを体験
 - 2) Webシステムを使って、オンライン服薬指導を体験
- ◆ オープンラボ（3階 312研究室）
「がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう」 10:00～15:00
- ◆ 学生交流・進学相談（4階 436教室）
「薬学部のこと、薬剤師のこと、なんでも訊いてみよう」 10:00～15:00
- ◆ 薬用植物園見学（7階 エレベーター横） 10:00～15:00

模擬授業 11:40~12:00 13:10~13:30

303教室（3階）

痛み止めの科学

人類は古代から痛み悩まされてきました。痛み止めの歴史を振り返りながら、現在使われている鎮痛薬について解説します。この模擬授業では、鎮痛薬が痛みを和らげる仕組みや痛み止め以外の適応、副作用などの問題点について分かり易く解説しますので、鎮痛薬に対する理解を深めていただけたらと思います。



教授 中谷 良人
膜機能ユニット

東京大学大学院薬学研究科修士課程修了、博士（薬学）。昭和大学薬学部を経て、現在に至る。研究テーマは、「体内で作られる生理活性脂質の産生酵素の解析」。

私たちの身体を健康を保つために働いている物質の中には、脂質から作られるものがあり、痛みや発熱、炎症などの病態にも関係しています。

“薬育”デモンストレーション 実際の“薬育”の様子を見てみよう！

会場・時間

学科説明会場 (3階 303教室)

第1回 12:00～ / 第2回 13:30～

(学科説明、模擬授業の後、10分間で行います)

- 現在薬剤師は、地域住民の予防や未病に積極的に係る健康サポート役割が求められています。
- “薬育”とは、薬学生が小中学校や高齢者施設等へ赴き、医薬品の適正使用や薬物乱用防止など健康な身体をつくるための教育活動です。
- 本学では2018年に開始し、2021年からは地域連携部の学生を中心に、継続的に行っています。
- 2年生後期のセミナー科目でも、学生同士で行う“薬育”を取り入れています。
- 実際に学生が行っている様子をご覧ください！



- 担当 薬育・地域連携委員会 地域連携部

体験実習

軟膏の混合調剤を体験してみよう！

会場・時間
調剤実習室（3階 318）
10：00 ～ 15：00

- ・薬剤師は、処方箋に基づく調剤を行う際、錠剤、散剤、水剤、外用剤など様々な剤形を扱います。
- ・調剤は、製品をそのまま使用する場合と、複数の薬剤を混合して包装したり、容器に充填することが必要な場合があります。
- ・今回は、軟膏をへらを使って混合し、容器につめてみましょう！



- ・担当 薬学臨床教育研究センター
社会薬学教育研究センター

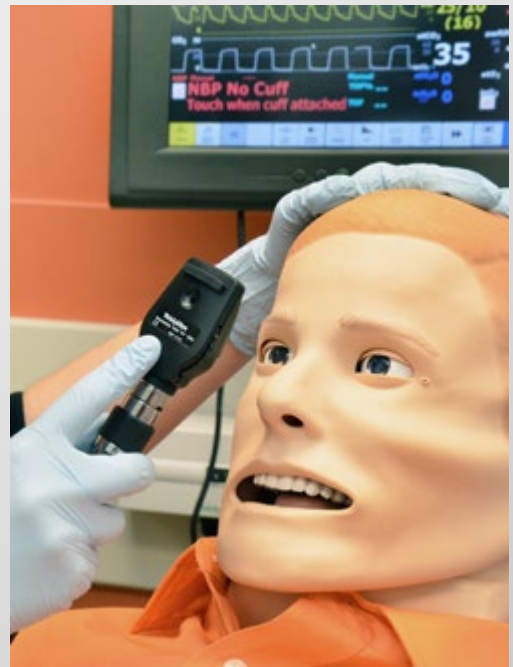
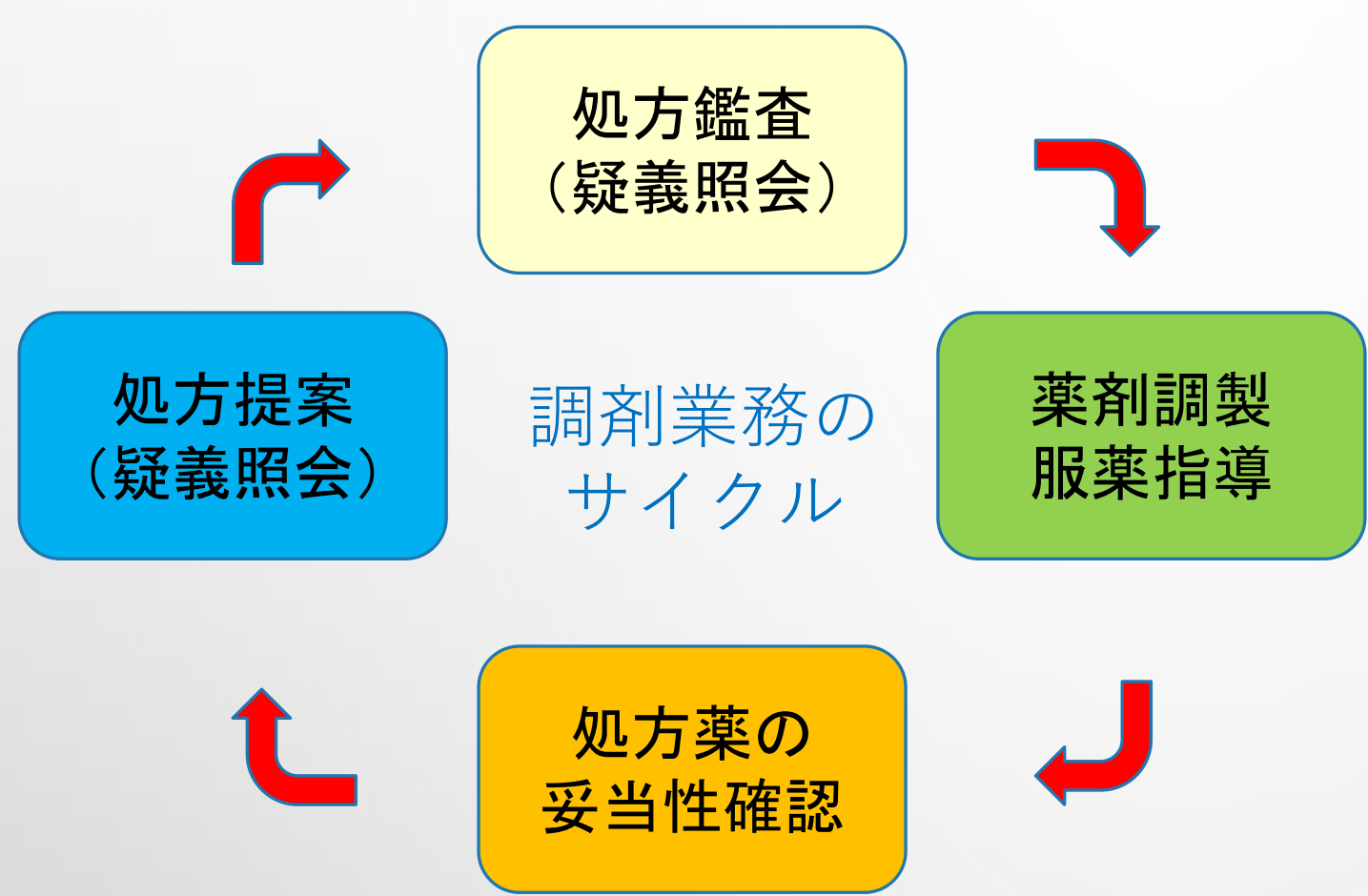


薬剤師の仕事体験（実習）

- 1) 患者シミュレーターを使って、フィジカルアセスメントを体験
- 2) WEBシステムを使って、オンライン服薬指導を体験

会場：SGDルーム（4階 436）

フィジカルアセスメント体験：薬剤師が視診や聴診、触診などによって患者さんの全身状態を評価すること、いわゆる「フィジカルアセスメント」を行うことにより、副作用の早期発見や薬物の効果判定に寄与することが出来ると期待されています。



お薬はちゃんと効いているのか？
副作用は出ていないか？

薬剤師からの聞き取り
患者さん自身の訴え
患者さんの外観
臨床検査の値



薬剤師に求められる新たな技術
皮膚の状態、むくみ、脈拍
呼吸の音
心臓の音
お腹の音

基本的項目

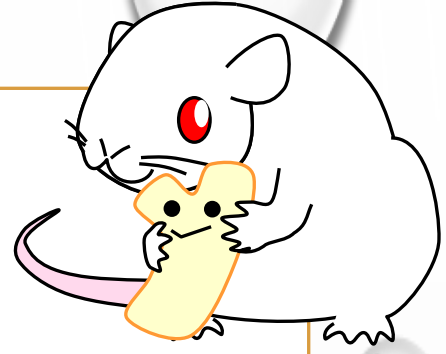
フィジカルアセスメント

オンライン服薬指導体験：高齢化や介助者不足などにより通院や来局が困難な患者に対しても、薬剤師と患者の信頼関係を常に継続することが可能となります。また薬局内での感染リスクの回避にもつながります。



担当教員
中谷 良人, 渡邊 伸一,
半田 智子

オープンラボ



薬学のラボを体験しよう！！ がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう 専門ラボ3（3階 312） 10:00～15:00 （見学随時）

現在、国内で医療に使われる費用（医療費）は増え続けています。中でも、がんは患者さんの数の増加と高価な医薬品のために、医療費が増える大きな要因となっています。

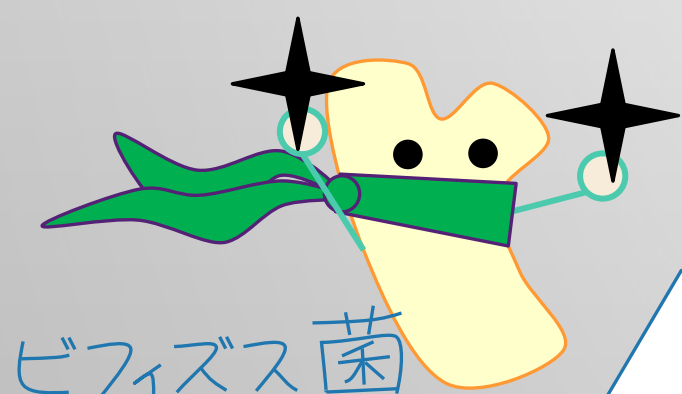
私たちの研究グループでは、これまでの医薬品開発の歴史の中で、途中で開発を打ち切られてしまったものを復活させ、時間とお金をかけずによく効く治療法を開発しようとしています。

その研究から生まれたのが、ビフィズス菌を使ったがん治療法です。今回のオープンラボでは、ビフィズス菌をどのようにがん細胞と戦わせているのか、その戦略や、実際にビフィズス菌を培養しているところなどを見ることができます。

担当教員

抗体・DDSユニット 平 郁子

生体制御ユニット 大野 まき



ビフィズス菌



がん細胞のいるところにすばやく近づいて、秘密の武器でがん細胞をねらい撃ち！

みんなのおなかの中にいる仲間と一味ちがう私たちを見に来てね！

ぼくも活躍するよ！

どんな活躍かはオープンラボに来てみてのお楽しみ！



アルパカ

おすすめコース

Aコース

調剤体験(318)



オープンラボ(312)



学生交流・相談(436)



薬剤師の仕事体験(実習)
(436)



薬草園
(7階エレベーター横)

Bコース

薬草園

(7階エレベーター横)



学生交流・相談(436)



薬剤師の仕事体験(実習)
(436)



オープンラボ(312)



調剤体験(318)